



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月31日

上場会社名 明治電機工業株式会社
コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉脇 弘基
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 渥美 芳英
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年11月27日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 052-451-7661

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	33,969	11.2	1,100	87.6	1,362	68.6	964	68.0
2023年3月期第2四半期	30,541	4.2	586	34.2	808	29.6	574	32.6

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,613百万円 (83.2%) 2023年3月期第2四半期 880百万円 (39.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	76.17	
2023年3月期第2四半期	45.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	47,646	30,646	63.8
2023年3月期	51,351	29,411	56.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 30,383百万円 2023年3月期 29,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		32.00	52.00
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				33.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	7.1	2,960	8.6	3,180	4.2	2,200	0.4	173.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	12,717,120 株	2023年3月期	12,717,120 株
2024年3月期2Q	47,312 株	2023年3月期	65,771 株
2024年3月期2Q	12,658,268 株	2023年3月期2Q	12,651,349 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の経済への影響が収束に向かう中で、インバウンド需要や個人消費を中心に、社会経済活動の正常化に向けた動きが強まり、景気は緩やかに回復しました。世界経済におきましては、エネルギー価格高騰によるインフレの高止まり、各国の金融引き締めにもなる影響や中国経済の先行き懸念など、依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、半導体供給不足の緩和により自動車生産台数が回復傾向にあり、また次世代モビリティ開発を背景とした設備投資や研究開発投資も堅調に推移しました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、電動車市場の急速な拡大にともない、関連する需要を取り込むための投資は堅調でしたが、スマートフォンやパソコン市場の需要軟化による影響もあり低調に推移しました。工作機械・産業機械関連企業におきましては、自動化・省人化、脱炭素、および先端技術関連向けの需要は見込まれるものの、米欧の金利上昇や中国の景気減速などの外部要因により、全体的には生産動向は鈍化傾向で推移しました。

こうした中、当社グループにおきましては、「“新たな価値創造”と“自ら考え考動する”」を基本方針とした第10次中期経営計画（2021年度～2023年度）に基づき、自動車ビジネス強化に向けた体制整備、ものづくりにおけるカーボンニュートラルへの貢献、エンジニアリング事業の競争力強化などの主要施策に取り組みました。

この結果、売上高は33,969百万円（前年同四半期比11.2%増）、営業利益は1,100百万円（前年同四半期比87.6%増）、経常利益は1,362百万円（前年同四半期比68.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、964百万円（前年同四半期比68.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,705百万円減少し、47,646百万円となりました。主な要因は、流動資産が4,183百万円減少したことによるものであります。

流動資産は、棚卸資産が601百万円増加したものの、現金及び預金が268百万円減少したこと及び営業債権が4,295百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて4,183百万円減少し、38,856百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が125百万円増加したこと及び投資その他の資産が413百万円増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べて478百万円増加し、8,789百万円となりました。

流動負債は、営業債務が4,183百万円減少したこと、未払法人税等が161百万円減少したこと及び短期借入金が792百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて5,059百万円減少し、16,365百万円となりました。

純資産額は、30,646百万円となり、自己資本比率は63.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしましたものから変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,875,795	4,607,015
受取手形及び売掛金	19,927,577	14,937,109
電子記録債権	9,823,015	10,518,020
商品及び製品	6,448,144	7,182,029
仕掛品	1,025,611	894,809
原材料及び貯蔵品	63,494	62,079
その他	940,062	747,715
貸倒引当金	△63,530	△92,247
流動資産合計	43,040,171	38,856,532
固定資産		
有形固定資産	4,168,923	4,107,979
無形固定資産	590,600	716,208
投資その他の資産	3,551,464	3,965,321
固定資産合計	8,310,989	8,789,509
資産合計	51,351,160	47,646,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,302,900	6,586,752
電子記録債務	5,911,011	5,443,994
短期借入金	2,496,297	1,704,050
未払法人税等	557,559	395,894
賞与引当金	559,466	508,197
役員賞与引当金	4,300	41,002
その他	1,594,038	1,685,776
流動負債合計	21,425,575	16,365,667
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,550	3,550
その他	510,566	630,665
固定負債合計	514,116	634,215
負債合計	21,939,691	16,999,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,624,866	1,624,866
資本剰余金	1,957,909	1,974,862
利益剰余金	23,801,342	24,360,738
自己株式	△32,756	△23,591
株主資本合計	27,351,362	27,936,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,469,730	1,777,553
為替換算調整勘定	256,588	565,169
退職給付に係る調整累計額	103,140	104,390
その他の包括利益累計額合計	1,829,459	2,447,114
非支配株主持分	230,647	262,170
純資産合計	29,411,469	30,646,159
負債純資産合計	51,351,160	47,646,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	30,541,927	33,969,137
売上原価	26,254,221	28,949,226
売上総利益	4,287,705	5,019,911
販売費及び一般管理費	3,700,915	3,919,042
営業利益	586,790	1,100,868
営業外収益		
受取利息	1,367	8,601
受取配当金	47,044	57,582
仕入割引	73,815	76,041
為替差益	83,910	112,490
助成金収入	4,000	—
その他	16,898	31,683
営業外収益合計	227,036	286,398
営業外費用		
支払利息	4,284	8,112
デリバティブ評価損	1,361	13,351
その他	—	3,522
営業外費用合計	5,646	24,986
経常利益	808,180	1,362,280
特別利益		
固定資産売却益	7,992	2,515
国庫補助金	1,156	—
特別利益合計	9,148	2,515
特別損失		
固定資産除却損	51	51
特別損失合計	51	51
税金等調整前四半期純利益	817,277	1,364,744
法人税等	237,613	386,633
四半期純利益	579,663	978,111
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,646	13,872
親会社株主に帰属する四半期純利益	574,017	964,239

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	579,663	978,111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,355	307,822
為替換算調整勘定	397,813	326,231
退職給付に係る調整額	27,541	1,250
その他の包括利益合計	300,999	635,304
四半期包括利益	880,663	1,613,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	850,596	1,581,893
非支配株主に係る四半期包括利益	30,066	31,522

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。